

## 新型コロナウイルス禍におけるキャンプファイヤー実施の注意点について

◆ キャンプファイヤーは活動において大変思い出に残るプログラムである一方、実施内容によっては、感染リスクが高くなる可能性があるプログラムです。実施する場合は、以下の内容にご注意いただき、感染リスクを抑えた上での実施を推奨いたします。※新型コロナウイルスの感染拡大状況、対策方針に合わせて随時更新いたします。

### キャンプファイヤー全体における注意点

- ① プログラム中はマスクを着用する。
- ② 人的距離を確保できる広めのファイヤー場を選定する。
- ③ 大声の歌唱、近距離での会話や、身体接触の発生するレクリエーションは避ける。
- ④ プログラム開催前、終了後に十分な手指の消毒を行う。



### 準備段階

- ・人的距離を確保できる広めのファイヤー場を選定する。
- ・参加者の座るベンチなどを利用する場合は、十分な距離を保って設置する。
- ・手指消毒用のアルコールなどを用意する。

### 点火式

- ・着火前にマスクを着用するように全体に周知を行う。
- ・着火用のトーチなどは必要人数分用意し、共有は行わない。
- ・歌唱などを行う場合は、マスクを着用したまま、静かに歌う。※「もえろよ、もえろ」などの静かな曲がおすすめ

### レクリエーション

- ・大声の歌唱、近距離での会話や、身体接触の発生するレクリエーションは避ける。
- ※基本は、リーダー（キャンプファイヤー係や、教職員など）が火の脇に立ち、その指示に従って、参加者が拍手をしたり、動きを行うレクリエーションを中心に行う。※おすすめのレクリエーションは裏面にまとめております。

### 終了前

- ・参加者が興奮したまま終了すると、人的距離が近くなりやすいので、【1分間ゲーム】などの参加者の気持ち落ち着けるゲームや、一日を振り返る講話など、しっとりとしたお話などを行うとよいです。

#### 【1分間ゲーム】

参加者は目をつむり、リーダーの合図に合わせて、心の中で数をカウントする。それぞれが1分と思ったタイミングで、目をつむったまま手を挙げる。リーダーの合図で参加者は目をあける。一番近かった人を発表する。

- ・火がだいぶ小さくなっているので、みんなで火を見つめて、今日の楽しかったことや、明日がんばりたいことを考える。
- ・星空を見上げて、いつもよりたくさんみえる星を楽しむ。

### 終了

- ・輪の退出の始点を指示し、一列で安全に退出する。入館前に、玄関に設置してある消毒薬で手指消毒を十分に行う。

## 後片付け

・教職員・指導者などで、全てのマキが燃え尽きた後、用具庫にあるチトリ、スコップ、バケツ、ほうきなどを使い、残った灰を灰捨て場に捨てる。忘れ物をチェックし、消灯する。

### ●おすすめのレクリエーション

#### 【マキ交差】

リーダーが両手にマキを1本ずつ持ち、マキ同士が交差したタイミングで参加者は手を叩く。交差する前に止めたり、急に交差させたりすると盛り上がりやすい。最後は拍手が続くようにして、次のゲームに繋げるとよい。導入におすすめ。

#### 【命令ゲーム】

リーダーが、『命令です、〇〇してください』と言ったときだけ、参加者は指示された行動を実施する。

『命令です』をつけた指示と、『命令です』をつけない指示を、混ぜながら指示していくと、参加者が間違えてしまい、盛り上がりやすい。例) 『命令です。両手をあげてください』⇒『右手だけ下げてください』

#### 【全身じゃんけん】

手を使ったじゃんけんでは暗くて見えないので、全身を使って行う。グーは体を縮めて座る。パーは手足を広げて立つ。チョキは手を上にあげて立つなど、ポーズを決めて、中心のリーダーとじゃんけんを行う。

何度か練習した後、負けた人は座っていき、一番強い人を決めたりすると盛り上がりやすい。

#### 【進化じゃんけん】

参加者同士でじゃんけんを行う。たまご⇒ひよこ⇒にわとり⇒人間と、いったよにじゃんけんには勝った場合は、進化していく。

全員たまごからスタートし、じゃんけんは同じランク（ひよこ対ひよこ等）でしか行えない。負けた場合は退化する。

各ランクの動きを最初に指示し、その動きをしながら、自分と同じランクの参加者を探すように促すと盛り上がりやすい。

最後まで進化した参加者が、並ぶ場所を指定しておくとうわりやすい。

#### 【バースデーチェーン】

参加者の輪の始点を決め、そこから誕生日順に（1/1～12/31）に並びなおす。並びなおす際に参加者は言葉を発してはいけな。身振り手振りでコミュニケーションをとって、順番に並ぶ。並び終わった後に一人ずつ答え合わせをしていくと盛り上がりやすい。下の名前のおいえお順などでも実施可能。

#### 【3番ゲーム】

参加者の輪の始点を決め、そこから時計まわりに参加者は順に1から数を数える。3の倍数のときと、3がつく数字のときの参加者は手をたたく。30で終了。4の倍数などでも実施可能。

#### 【おもちゃのちゃちゃちゃ】

参加者の輪を半分に分け、『おもちゃチーム』と、『ちゃちゃちゃチーム』に分ける。リーダーがおもちゃのちゃちゃちゃを歌い、『おもちゃチーム』は歌詞に「おもちゃ」が出てきたタイミングで立ち上がり、座る。『ちゃちゃちゃチーム』は歌詞に「ちゃちゃちゃ」が出てきたタイミングで立ち上がり、座る。慣れてきたら速度を早くしたり、チームを入れ替えたりすると盛り上がりやすい。

※コロナでもできるレクリエーションなど Web で多数紹介をされているので参考にいただければと思います。

検索ワード「コロナ」「レクリエーション」など